



大声援を受けて 全力で走り続けた 持久走大会



1週間前の週間天気予報で、16日(木)は「曇りのち雨」。持久走大会が開催できるかどうか心配でした。しかし、その心配も雨雲も吹き飛ばしてくれて朝から青空が広がり、絶好の持久走大会日和となりました。子供たちはもちろん、保護者の方々や教職員の持久走大会への熱い思いが天に届きました。

龍北総合運動場は各種大会が行われる素晴らしい施設であり、子供たちは広々とした陸上競技場で、ときわっ子や保護者の方の声援に背中を押され、全力で走ることができました。スローガン「あきらめるな ときわっ子 全力で走り 自分に勝とう！」の言葉通りに、出場した子すべてが途中で走るのをあきらめてしまうことはなく、みごとに走り切りました。また、これまでの自分の記録を更新した子がたくさんおり、全力で走って自分自身との戦いに打ち勝つことができました。さらに、1年生女子と3年生男子で新記録が樹立されました。これらすべての子供たちの活躍は、トラックの周りから飛び交う仲間の大声援だけでなく、メインスタンドやバックストレート側から大きな声援をくださった保護者の方のおかげです。仲間を応援すること、応援を力に変えて自分の限界に挑むことの大切さを肌で感じた持久走大会でした。

これからも苦しいことや辛いことがあったり、乗り越えなければならない壁にあたったりすることがあると思います。そんな時、持久走大会でがんばり続けることができた自分を思い出し、自分を信じて仲間と共に前に進めるとよいです。全力を出し切り苦しさに立ち向かってきらきらと輝いたときわっ子。感動をありがとう。



収穫の秋 1,6年生みかん狩り 常磐学区いも掘り



今年も収穫の秋がやってきました。常磐小学校には、みかんの木が何本かありますが、1年生の背丈では届かないところにみかんが実っています。そこで6年生の子たちがみかんをとってあげるといふ微笑ましい光景が見られ、交流を深めました。

また常磐学区では、地域で育てたサツマイモを家族で掘ってもらったり、とても美味しいいも煮を振る舞ったりというイベントも開かれ、子供たちの笑顔がたくさん見られました。優しさに包まれて子供たちは素直にすくすくと育っているのだと感じました。常磐学区の皆様、ありがとうございます。

